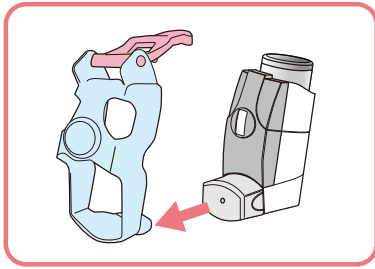


*噴霧補助具

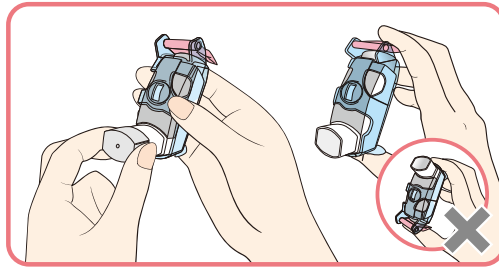
喘息の症状や発作がなくても、医師の指示に従い、毎日の吸入を欠かさないようにしましょう。

吸入準備

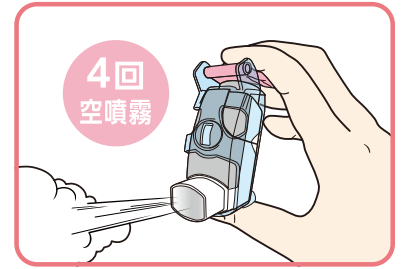


矢印のとおり、吸入器をフルプッシュ®の後方から差し込みます。

注) フルプッシュ®は毎回とり外す必要はありません。



キャップの左右を持ち、吸入器から外します。フルプッシュ®の底のどっぴりに親指をあて、レバーの端を人差し指と中指で支えて持ちます。

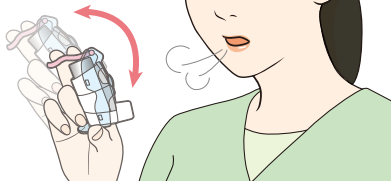


初めて噴霧する場合、または3日以上使用しなかった場合は、吸入器を体から離してよく振った後、4回レバーを押して空噴霧します。

吸入方法

息を吐く

吸入器をよく振り、軽く息を吐く



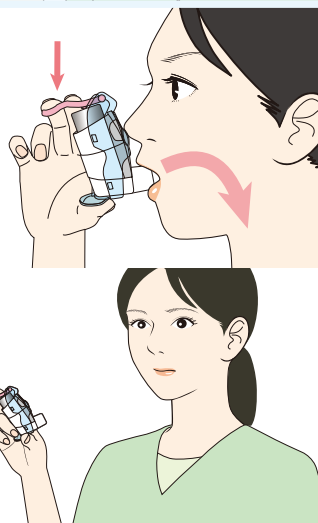
1 吸入器をよく振り、軽く息を吐きます。

吸う

シュッと薬剤が出るまでしっかり押し

深呼吸するように吸い込む

3秒以上息を止める



2 吸入口を軽く歯でくわえ、レバーを押し、薬をゆっくり深く吸い込みます。

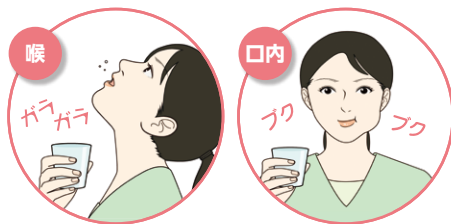
3 吸入器を口から離し、できるだけ3秒以上、息を止めます。

4 ゆっくり息を吐き出します。

医師に指示された回数、1～4を繰り返します。

吸入後

口の中に付着したお薬を流すため、必ずうがいをしてください。うがいは2回以上行いましょう。



吸入口にキャップをつけ、レバーを前面まで回転させて保管してください。



*うがいが困難な方は口をよくすすいでください。



「フルティフォーム®の使い方」の動画をwebサイトでご覧いただけます。

<https://www.ffkyorin.jp/>

(視聴により発生する通信料は視聴者さまのご負担となります。)

喘息の症状や発作がなくても、医師の指示に従い、毎日の吸入を欠かさないようにしましょう。
フルティフォーム®は添加物に無水エタノールが含まれます。アルコールに過敏な方は医師・薬剤師に相談してください。

用法・用量 医師から指示された用法・用量に従ってください。

☑ のついているお薬を使います。

フルティフォーム® 50エアゾール

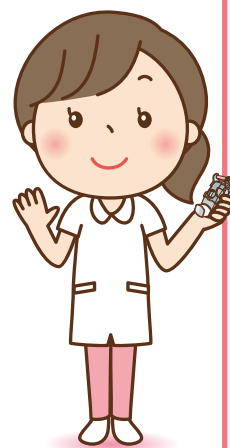
- 56吸入用 ▶ 56吸入分のお薬が入っています。
- 120吸入用 ▶ 120吸入分のお薬が入っています。

フルティフォーム® 125エアゾール

- 56吸入用 ▶ 56吸入分のお薬が入っています。
- 120吸入用 ▶ 120吸入分のお薬が入っています。

☑ のついている回数を吸入します。

	朝	夜
<input type="checkbox"/> 1日4吸入	2吸入	2吸入
<input type="checkbox"/> 1日6吸入	3吸入	3吸入
<input type="checkbox"/> 1日8吸入	4吸入	4吸入



＼ 毎日の吸入を忘れないためには？ /



「歯ブラシと一緒に置いておく」ことも、毎日の吸入を忘れないための良い方法です。
朝夜の歯磨きの前に吸入する習慣をつくれば、その後うがいもできるので、させい声がれ（嘎声）などの予防にも役立ちます。



カウンターについて

吸入器のカウンターに、残りの吸入回数が表示されます。アルミ缶を押すと、自動的にカウンターが動き、最初は緑色、使っていくうちに黄色、赤色へと変わっていきます。
カウンターの数字は以下のように表示されます。

120吸入用

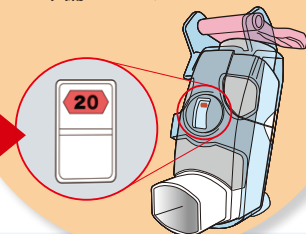
120・110・100・90・80・70・60・55・50・45・40・35・30・25・20・15・10・5・0

56吸入用

56・45・35・30・25・20・15・10・5・0

赤になったら
再受診

カウンターを毎日確認し、表示が赤色になりましたら、再受診して新しいお薬の準備をしてください。



注意!

カウンターが「0」になったら、吸入しないでください。「0」になってもレバーを押すことはできますが、十分な量のお薬を吸入することはできません。

